

様式第1号 政務調査費収支報告書（条例第8条①、②）

平成24年 4月12日

上ノ国町長 工藤 昇 様

議員名 石澤 一明



平成23年度政務調査費に係る収支報告について

上ノ国町政務調査費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり平成23年度政務調査費収支報告書を提出します。

別記様式

政務調査事業報告書

1 事業名

調査研究事業

2 事業内容

平成23年10月4日

(1) 薬用植物調査について

薬用植物資源研究センター北海道研究部

平成23年10月5日

(2) ニシンの種苗生産と放流について

北海道栽培漁業羽幌センター

3 成果

(1) センキュウの栽培について

センキュウは中国に分布する多年草で30cm~60cmになる。

北海道で生産される代表的な薬草の一つで訓子府町、常呂町、芽室町などで栽培されている。

全草にクニジライドなどの精油成分を豊富に含み、セロリを甘くしたような特有の芳香があります。

本来は芍薍(キュウキュウ)と呼ばれていましたが、四川省のもが優良品であったため、この名称になったと言われている。

根茎を湯通しして乾燥したものをセンキュウと称し、鎮静、鎮痛剤とします。

特に婦人薬に配合され、血管を拡張して血液の流れを良くし、体を温める作用があり、当帰芍薍散、四物湯など一般漢方薬236処方に配合されます。

最近は入浴剤としても利用され、肌にうるおいを与え入浴後もしつとり感が持続します。

現在では、生薬のほとんどを中国に依存していますが、日本には昔から伝統的な栽培地があり、良質の生薬を作っていました。

顆粒の漢方薬が出回り保険で飲めるようになると、減反による水田の転作作物とし薬草の栽培を奨励した時期もありました。

しかし、円高が進み海外から安い生薬が大量に入ってくるようになると、日本での栽培は大きく後退します。

ところが現在では、中国国内の需要増加と栽培地の減少、野生薬用植物の減少、そして環境問題などから、これまでのように輸入できなくなる可能性があり国内生産ができるものは国内で栽培しようという

- 注) 1 事業名には収支報告書の、2支出の科目区分により記入する。
(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇会議、〇〇地区広聴・・等)
2 事業内容及び成果には、具体的な内容とその成果を記入のこと。

別記様式

動きが始めています。

寒冷地に適した植物の為、上ノ国町でも栽培しても良いのではないかと思いました。

(2) 北海道栽培漁業羽幌センター

施設では、種苗生産、中間育成、放流が行われている。

日本海地域の漁業振興対策の一環として平成8年度から19年度まで日本海ニシンの資源増大推進プロジェクトを実施。

石狩管内の沿岸で漁獲された親漁から採卵し、宗谷、留萌、石狩、後志管内の各地先から放流。

羽幌事業所において全長60mm種苗2,000千尾を生産し、後志南部地域に放流する。

上ノ国町はニシンで繁栄を築いた町で、ニシンにまつわる様々な歴史を持っている。

昨今では、ニシン漁を行う漁業者もデータもない状態が続いているが、数年前から少量ながらニシンが小定置網に入り始める。

檜山管内全町、八雲町、ひやま漁協で組織した「ひやま地域ニシン復興対策協議会」を発足。

上ノ国町でもニシン復興の為、独自の予算を組みバックアップを行っている。

上ノ国町は、水産物の水揚げ減に苦しんでおり、漁業者のマインドが落ち込んでいる。

ニシンは地域の文化、経済などに強く結びついている魚でもあり、この魚が再び戻ってくることにより、観光など幅広い産業に波及していくと考えられる。

ニシン増殖に取り組み、浜に群来が戻ることを期待したい。

成功することにより、町が繁栄できればと思う。

注) 1 事業名には収支報告書の、2支出の科目区分により記入する。

(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇会議、〇〇地区広聴・・等)

2 事業内容及び成果には、具体的な内容とその成果を記入のこと。

